

機械器具 30 結紮器及び縫合器
一般医療機器 外科手術用ブルドック型クランプ 34951000

ブルドック鉗子トーションスプリング型

【警告】

- ① 本品表面に衝撃や振動を用いて印を刻み込む等の二次加工はしないこと。【折損の原因となる】
- ② 本品を変形あるいはキズをつける等の粗雑な取扱い及び改造を行わないこと。【製品の寿命を著しく低下させる】

【禁忌・禁止】

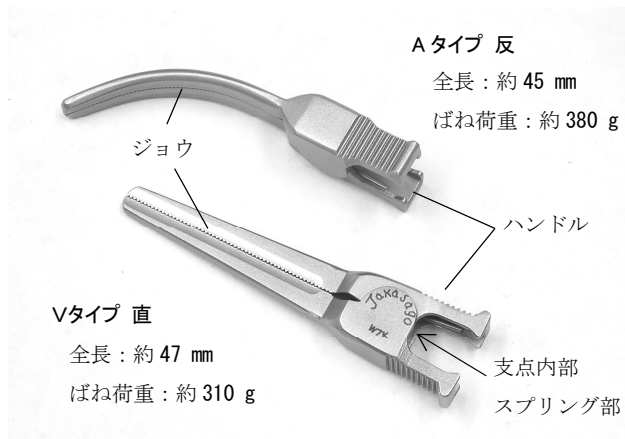
- ① 本書記載の【使用目的又は効果】以外の使用目的には使用しないこと。【誤った使用方法是本品の折損その他予期せぬ事象を招くおそれがある】

【形状・構造及び原理等】

〔概要〕

本品はカーブした鋸状のかみ合い部を持つ手術器具で、臓器、血管又は組織の把持、結合、圧迫、又は支持に用いる。ハンドルは直線状になっている。

〔形状〕



製品番号	製品名
TKZ-X033-CA	ブルドック鉗子 T S 型 Aタイプ 反
TKZ-X033-SV	ブルドック鉗子 T S 型 Vタイプ 直

〔原理〕

本品のハンドルを指先で保持したまま力を掛けることで鋸状のかみ合い部を持つジョウが開く。その状態で力を緩めれば、本体に内蔵されたトーションスプリングの反発力でジョウが閉じる。この一連の動作によりジョウが開閉する。

〔原材料〕

ステンレス鋼（ニッケル、クロムを含む）

【使用目的又は効果】

臓器、血管又は組織の把持、結合、圧迫、又は支持に用いる。

【使用方法等】

本品は出荷時、未滅菌であるため、必ず使用前及び再使用前には適切な方法で洗浄し、以下の条件又は各医療機関で検証された条件により高圧蒸気滅菌を行い、滅菌後の無菌性の保証については、各医療機関にて行うこと。

洗浄・滅菌方法の代表例

以下に洗浄・滅菌方法の代表例を示したが、洗浄・滅菌に当たっては院内の規定に従うこと。

洗浄方法代表例

- (1) 製造元の指示に従い、医療機器用の中性洗剤を準備する。
- (2) 柔らかい毛のブラシあるいは柔らかく清潔な布で、洗浄液に浸したまま手で本品を洗浄する。ジョウ溝部、支点部、段差部及びハンドル溝部は念入りにブラシで洗浄する。また、支点内部及びスプリング部分は細いブラシ等で念入りにブラッシングの上、水圧を掛けて洗浄する。
- (3) 温水で少なくとも 1 分以上流し、十分にすすぐ。
- (4) 洗浄後、目視にて血塊等がないことを必ず確認する。
- (5) 清潔な柔らかい布を用い、完全に水気を取る。

滅菌方法代表例

高圧蒸気滅菌（日本薬局方／微生物殺滅法）

115～118℃	30分間
121～124℃	15分間
126～129℃	10分間

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品の使用に際し、手術手技を十分理解すること。
- (2) 本品は未滅菌で供給される。使用に先立ち必ず適切な方法で洗浄および滅菌をおこなうこと。
- (3) 本品の原材料にはニッケル、クロムが含まれる。これらにアレルギー反応を示す患者には使用しないこと。
- (4) 本品は取り扱い（落下を含む）、洗浄・滅菌方法、保存状態により、腐食、損傷、破損、掻きキズ等を生じさせる恐れがあるので注意すること。又、異常が見られる状態（腐食、ひび、欠け、曲り、磨耗、折れ等）では使用しないこと。
- (5) ① 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
② 本品がプリオン病の感染症患者への使用及びその感染が疑われる場合には、製造販売業者又は貸与業者に連絡すること。
③ 本品がプリオン病の感染患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った対応を行うとともに、プリオン不活性化に必要な洗浄、滅菌が行われないまま別の患者に使用されることがないようにするこ

機械器具 30 結紮器及び縫合器
一般医療機器 外科手術用ブルドッグ型クランプ 34951000

ブルドッグ鉗子トーションスプリング型

と。

[令和 3 年 7 月 13 日 医政総発 0713 第 1 号/医政地発 0713 第 1 号/健難発 0713 第 3 号/薬生機審発 0713 第 1 号/薬生安発 0713 第 1 号/薬生監麻発 0713 第 21 号に基づく記載]

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-2

お問い合わせ窓口

TEL:03-3815-0156 FAX:03-3815-5361

【保守・点検に係る事項】

- ・日常点検及び使用前点検を行い、欠け、変形、亀裂、腐食等がないことを確認する。また、使用前に動作確認をおこない、ジョウがスムーズに開閉し、かつ完全にかみ合うことを確認し、異常がある場合は使用しないこと。
- ・本品の使用後は血液、体液が乾燥する前に直ちに洗浄を行うこと。
- ・血液や残片物を取り除き、全体が十分に洗浄されているかを確認すること。また、洗浄時に他の器具との接触による損傷をさせないように配慮すること。
- ・本品の落下や、本品に力加えられた、又は加わった場合は必ず使用前点検を実施し、動作確認及びジョウのかみ合い具合に異常がないことを確認すること。
- ・変形した、又は変形させたものは使用しないこと。
- ・洗浄後は直ちに乾燥させ、湿った状態で必要以上に長時間放置しないこと。ステンレス鋼は錆びにくい材質ではあるが、保存条件によっては腐食が発生することがある。
- ・本品が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素を含む溶液にさらされた場合には、直ちに流水で洗浄すること。
- ・洗浄剤との適合性や使用方法については、その使用実績が無い場合など、必要に応じて使用前に洗浄剤販売元に確認すること。
- ・強酸、強アルカリ性洗浄剤・消毒剤の使用は、腐食、変色の発生の原因となるおそれがある。
- ・洗浄剤や消毒剤を使用する際は、その製造業者の使用説明書に従い、希釈濃度、温度、浸漬時間等の条件を遵守すること。
- ・本品は反復の使用により金属疲労に曝される。明らかな疲労がみられる場合には使用を中止し、新しいものと取り替えること。

この添付文書は、本品を安全にご使用いただくためのものです。
この添付文書をよくお読みになり、内容を十分ご理解された上で
ご使用ください。

【主要文献および文献請求先】

令和元年度厚生労働科学研究「プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する研究班」及び日本神経学会
「プリオン病感染予防ガイドライン（2020 年版）」
http://prion.umin.jp/guideline/pdf/cjd_2020v6.pdf
[令和 3 年 7 月 13 日 医政地発 0713 第 2 号/健難発 0713 第 1 号より]

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売元]
高砂医科工業株式会社